

自主返納額894万円に

政務活動費で市川市議会

政務活動費をめぐる問題で、市川市議会事務局は24日、個別外部監査結果を受けて、23日までに8会派から総額894万円を自主返納する申し出があり、このうち492万円が納付されたことを明らかにした。定例議会で越川雅史議員（無所属の会）の一般質問に対し、答弁した。

同事務局によると、会派「みらい」は監査で指摘された355万円を全額返納。「日本共産党」は約5万8千円、「民主・連合・社民」は9万6千円、「自由民主党」は36万円、「緑

風会第1」は84万円をそれぞれ返納した。「みんなの党」は4500円、「社民・市民ネット」は58万円の返納を申し出。百条委の調査対象とされた「ボランティア・新生会・市民の風」からも今月22日付で、切手購入費を含む343万円を返納すると申請があった。

外部監査では、2011年度から13年度に支出された政務活動費のうち、領収書に宛先がないなどの不適切な支出が調査対象の全14会派で計2134万円と指摘された。